

COUS

自治体
防災情報システム

発災直後の迅速な初動対応・情報収集は、早期復旧のための重要な災害対策行動計画です。

COUS自治体防災情報システムは、地図＋スマートフォンによりリアルタイムな被害情報収集を実現し、

迅速な初動対応・情報収集を支援するクラウド型防災情報システムです。

システムの特長

地図で全体把握

全体表示



全体把握

地域全体の状況を確認できるため、対策本部に求められる全体把握・状況整理が一目で行えます。的確な本部運営を支援します。

情報共有

WEB型共有地図により、庁内・庁外にかかわらず状況を確認できます。対策本部内だけでなく関係課・班とのスムーズな情報共有を支援します。

情報登録・収集

現場の被害情報等を簡単に登録、即時確認できます。対策本部・現場職員の負荷軽減、迅速な情報収集を支援します。

住民通報受付

住民からの通報情報を登録でき、現場被害情報とあわせて一目で把握できます。遅れや漏れのない住民対応を支援します。

写真で現場確認

詳細表示



被害情報

13:10 対応中 消防班



家屋倒壊の危険あり。

対応状況

10:52 対応中 土木班



到着。けが人なし。

避難所情報

15:07 対応完了 避難所班



到着。A班と合流します。

住民通報

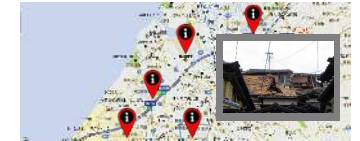
10:05 未対応 通報



水位増加中。

主な機能

被害状況把握機能



被害情報を地図に表示します。絞り込み検索、詳細表示、写真拡大表示等により被害状況把握を支援します。

被害情報登録機能



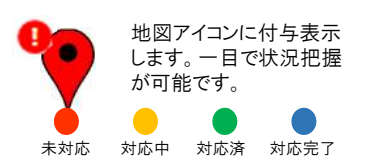
スマートフォンから被害情報を登録できます。GPS・写真ジオタグからの位置情報取得、写真・音声添付等により、少ない操作手順で情報登録が可能です。

住民通報受付機能



住民通報受付情報を登録し、地図に表示します。被害地図と合わせて表示でき、漏れ・遅れの無い状況把握を支援します。

緊急マーク、対応状況マーク



イメージです